

### 経営体育成支援事業目標達成状況報告書(一般型)(5年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度
山形県	鶴岡市	温海	24	27

#### I 意欲ある多様な経営体の育成・確保に関する成果目標

(単位:経営体、人、人・日)

成果目標項目	目標 (3年度目)	達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目 達成状況 (%)
		1年度目	2年度目	目標年度	4年度目	5年度目	
① 農業の6次産業化(経営体数)							
うち6次産業化法認定事業者							
経営面積の拡大(経営体数)	1	0 0	1 0	1 0	1 1	達成済み 達成済み	達成済み
② うち耕作放棄地の解消							
農業経営の法人化(経営体数)							
③ うち集落営農組織							
④ 新規作物の導入(経営体数)	1	0 0	0 0	1 0	1 0	1 0	0.0
⑤ 農産物の品質向上(経営体数)	1	0 0	0 0	1 0	1 0	1 1	100.0
⑥ 生産コストの縮減(経営体数)							
⑦ 集落営農組織の育成(経営体数)							
新規就農者の育成・確保(人)							
⑧ うち青年認定就農者							
⑨ 雇用者の確保(経営体数人・日)							
⑩ 家族経営協定の締結(経営体数)							
⑪ 環境への配慮(経営体数)							

#### II 対象経営体の経営改善目標

No	対象経営体名	経営改善目標	現 状 (計画時)	達成状況(上段:計画、下段:実績)					5年度目 達成状況 (%)	実績を確認した資料名等
				1年度目	2年度目	目標年度	4年度目	5年度目		
1		経営面積の拡大 (ha)	12.4 (22戸)	12.4 (22戸) 12.4 (22戸)	12.6 (22戸) 12.4 (22戸)	13.2 (24戸) 13.0 (24戸)	13.2 (24戸) 13.3 (24戸)	達成済み(達成済み) 達成済み(達成済み)	達成済み (達成済み)	
1		新規作物の導入 (飼料用米:a)	0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	20.0 0.0	20.0 0.0	20.0 0.0	0.0	営農計画書
1		農産物品質の向上 (特別栽培米割合:%)	15.0	15.0 17.2	20.0 20.0	25.0 22.4	25.0 24.3	25.0 23.4	84.0	営農計画書

#### III 集落営農組織における農産物の共同販売経理状況

No	対象経営体名	共同販売経理 開始予定年月 (計画時)	実施状況(年月日)

#### IV 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

経営面積の拡大については、目標を達成している。  
 新規作物の導入については、飼料用米の販売先が確定せず不安定であることから、作付を実施することができなかった。その代わりとして、より収益性が見込める新規品目である山形95号の作付を実施しており、新規品目の導入という点で実績を挙げているため、事業実施により目標が概ね達成されたと考えられる。  
 農産物品質の向上については、特別栽培に必要な作業時間や労働力を確保できなかったため目標を達成できなかったが、目標達成率は84%であり、導入後の特別栽培米割合向上を実現しているため、事業実施により目標が概ね達成されたと考えられる。

今後、引き続き県や農業委員会、土地改良区や農協等とも連携し、農業振興施策を活用しながら地域農業の振興と多様な担い手の育成を図っていく必要がある。

〔記入要領〕

1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。

I 及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 IIの対象経営体の経営改善目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営改善目標の項目について、対象経営体毎に以下のとおり記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

(1) IIの経営改善目標の達成状況の達成率は、 $(\text{実績}-\text{現状}) / (\text{年度計画}-\text{現状}) \times 100$ により求めるものとする。

(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

なお、 $(\text{実績}-\text{現状}) = 0$ 、 $(\text{年度計画}-\text{現状}) = 0$ となる場合の達成率の記入方法は、以下によるものとする。

①数値目標が漸増する場合

現状	年度計画	実績	$(\text{実績}-\text{現状}) / (\text{年度計画}-\text{現状}) \times 100$	記入方法
0	0	0	$(0-0) / (0-0) \times 100 = 0/0 \times 100$	100%
0	0	$\alpha$	$(\alpha-0) / (0-0) \times 100 = \alpha/0 \times 100$	皆
$\alpha$	$\alpha$	$\alpha$	$(\alpha-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = 0/0 \times 100$	100%
$\alpha$	$\alpha$	$\beta$	$(\beta-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = (\beta-\alpha) / 0 \times 100$ $\alpha < \beta$	皆

(注)  $\alpha$  及び  $\beta$  は、0以外の数値をいう。

(2) 数値目標が漸減する場合

現状	年度計画	実績	$(\text{実績}-\text{現状}) / (\text{年度計画}-\text{現状}) \times 100$	記入方法
0	0	0	$(0-0) / (0-0) \times 100 = 0/0 \times 100$	100%
$\alpha$	$\alpha$	$\alpha$	$(\alpha-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = 0/0 \times 100$	100%
$\alpha$	$\alpha$	0	$(0-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = -\alpha/0 \times 100$	皆
$\alpha$	$\alpha$	$\beta$	$(\beta-\alpha) / (\alpha-\alpha) \times 100 = (\beta-\alpha) / 0 \times 100$ $\alpha > \beta$	皆

(注)  $\alpha$  及び  $\beta$  は、0以外の数値をいう。

なお、集落営農補助事業に取り組む場合にあっては、経営改善目標欄に目標項目及び法人形態を記入すること。

3 IIIの集落営農組織における農産物の共同販売経理状況は、融資主体型補助事業及び集落営農補助事業に取り組んでいる集落営農組織における共同販売経理の状況を記入する。

4 IVの達成状況に対する事業実施主体の所見(評価)の欄は、事業実施年度から2年度目にあつては、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成見込がないと判断される場合は、達成に向けた具体的な取組内容を記入すること。

また、目標年度において目標を達成していない場合は、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入する。